矢板中学校用

矢板市立矢板北学校給食共同調理場 (矢板中学校内)

6月4日から10日は「歯と口の健康週間」です。

歯は、食べ物をかみくだく大切な役割があり、よくかんで食べると体によいことが たくさんあります。生涯にわたって健康な歯を保つためにも、歯や口の健康について 考えてみましょう。

6月の給食予定

6日(月)~10日(金) 歯と口の健康週間(かみかみ献立)

13日(月) 運動会振替休日

14日(火)~17日(金) 地産地消推進週間(地産地消献立)

21日(火) とちぎ国体「勝利のアスリートレシピ集」から ~トマトあさりスープ・

28日(火)「チームほし★道の駅レシピ集」から(矢板高校レシピ) ~カポナータ~

29日(水)「学校給食レシピ集」から(那須市塩原市)

長寿の時代と言われていますが、いつまでも食事をおいしく食べ、健康に過ごすためには丈 夫な歯を持っていることが大切です。

丈夫な歯をつくるためには、カルシウムやリンなどのミネラルのほかに、良質のたんぱく質 やビタミンA、C、Dなどの栄養素が必要です。

食事は、いろいろな食品を組み合わせて、バランスのとれたものにしましょう。



日本歯科医師会 HP より

歯の健康を守ろう!

歯の石灰化に必要な栄養素

カルシウム

牛乳•乳製品 小魚 海藻 など

リン

牛肉 豚肉 卵 など

歯の基礎づくりに 必要な栄養素

たんぱく質

魚類 肉類 卵 豆腐 乳製品 など

エナメル質づくりに 必要な栄養素

ビタミンA

豚肉 レバー 色の濃い野菜など

象牙質づくりに 必要な栄養素

ビタミンC

野菜 くだもの など

カルシウム代謝 石灰化の調節に 必要な栄養素

ビタミンD

バター 卵黄 しいたけ など

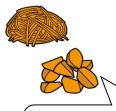
食物繊維の多い野菜や肉の切り身、小魚、乾魚などのかみごたえのある食 べ物をよくかむことにより、あごの骨を丈夫にし、歯の表面についた細菌や 付着物が除去されます。

また、よくかむことで唾液の分泌も多くなり、口中の衛生に役立ちます。

かむ力をつけよう!



かみごたえのある 食べ物をしっかり かむ体験を



食材は大きく切って かみごたえがあるよ うに



っくりよくかん



食べ物が口に入ってい る時に、水分で流し込ま ないように

参照:少年写真新聞社

・・・かむことの効果・・・



むし歯予防

だ液によって口の中に残 った食べかすを流し、酸性に なった口の状態を元に戻し ます。



肥満を防ぐ

よくかんで食べると、脳 におなかがいっぱいとい う信号が伝わり、食べすぎ を防ぐことができます。



脳が活性化する

かむことであごが動き、周 りの血管や神経が刺激され て、脳の血流もよくなりま す。



消化吸収がよくなる

食べ物が細かくなり、だ 液とよく混ざるため、胃や 腸で消化吸収がしやすく なります。

8020運動とは?

「80歳になっても20本以上 自分の歯を保とう」という運動 です。20本以上の歯があれば、 食生活に

ほぼ満足する ことができる と言われてい ます。

